

## 基本目標Ⅳ 子どもの生きる力をはぐくむ

- (1) 学校教育の振興
- (2) 幼児期の教育の振興
- (3) 文化・スポーツ活動の振興
- (4) 子どもの生活力の向上

## 実績報告書

事業番号	4101	英語教育の充実	
担当課	教育指導課	計画掲載ページ	98
		事業区分	新規

### 1 令和5年度事業実績

#### (1) 事業実績

英語4技能検定を通して、生徒一人ひとりが自分の力を把握することができた。また、検定結果を活用して授業改善を図ることができるよう各学校英語科教員1名を悉皆とした研修を行った。小学校第6学年児童を対象に、適切な感染症対策を行いながら、日帰り体験型英語学習事業を実施した。中学校では希望者を対象に日帰り体験型英語学習事業、イングリッシュ・キャンプを3日間学校に登校して実施した。

#### (2) 主な経費

英語4技能検定 GTEC 4,960,800円 日帰り体験型英語学習 10,178,000円 めぐるイングリッシュキャンプ 6,789,000円

### 2 達成状況

#### (1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

#### (2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

#### (3) 評価の理由

英語4技能検定では、生徒が自身の学習状況を客観的に把握することができた。また、研修を実施し、各学校での授業改善に向けて検定結果について理解を深めた。また、感染症対策を徹底しながら行うことができる日帰り体験型英語学習事業を実施し、児童・生徒が英語をすすんで話す機会とすることができた。イングリッシュ・キャンプは、予定通り実施することができた。

### 3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

中学校英語スピーキングテストの結果を踏まえ、各学校の授業改善に向けて準備・検討していく。また、生徒が英語を実践的に話す機会を設けるため、日帰り体験型英語学習事業やイングリッシュ・キャンプを実施する。

### 4 今後の課題や事業の方向性

中学校英語スピーキングテストの結果を踏まえ、英語を実践的に話す機会を増やすため、日帰り体験型英語学習事業やイングリッシュ・キャンプの拡充に向け、課題や今後の方向性について検討する。

## 実績報告書

事業番号 4102	プログラミング教育の充実	
担当課： 教育指導課	計画掲載ページ： 98	事業区分： 新規

### 1 令和5年度事業実績

#### (1) 事業実績

児童一人一台の学習用情報端末を活用し、小学校第5学年においては、総合的な学習の時間に位置付けてプログラミング体験学習を5時間、導入1時間、まとめ1時間の計7時間実施した。小学校第6学年においては、理科や総合的な学習の時間に位置付けてプログラミング体験学習を4時間、導入1時間、まとめ1時間の計6時間程度実施した。  
また、理科のプログラミング教材としてプログラミングツール「MESH（メッシュ）の教材セット」を各小学校に貸与し、小学校第6学年の「電気の利用」の学習の中でプログラミング体験学習を実施した。プログラミング教育モデルカリキュラムの改定を行い、学年ごとの指導事例を示した。

#### (2) 主な経費

なし

### 2 達成状況

#### (1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

#### 【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

#### (2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

#### (3) 評価の理由

児童一人一台配備された学習用情報端末の活用により、プログラミング的思考や、論理的思考力の育成を図るプログラミング教育の充実を図ることができた。

### 3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

改定「目黒区立小学校プログラミング教育モデルカリキュラム」に基づき、各学年3時間程度、学校の実態に応じて実施する。

### 4 今後の課題や事業の方向性

児童・生徒一人一台の学習用情報端末を活用したプログラミング教育の充実を図るとともに、教員の指導力向上のための研修を充実させていく。

## 実績報告書

事業番号 4103	区立中学校の適正規模・適正配置の推進		
担当課： 学校統合推進課	計画掲載ページ： 98	事業区分： 拡充	

### 1 令和5年度事業実績

#### (1) 事業実績

令和5年度は、校名の選定を行うとともに、「教育計画」「施設計画」「校章・校旗、校歌」「標準服・校則」「通学負担緩和・安全」「歴史的資料の保存・展示」の検討部会を設けて、開校に向けた検討・取組を行い、概ね予定通りに取組を進めることができた。  
また、各中学校の生徒間の教育活動・交流活動を開始し、第1学年の自然宿泊体験や校外学習の合同実施、生徒会交流、部活動の合同練習などを行った。  
教員同士も合同で職員会議や研修を定期的に行い、教育活動の連携や教科指導における調整を進めた。

#### (2) 主な経費

生徒参加による学校づくり体制整備  
3,180,980円  
校歌制作ワークショップ  
3,765,928円  
オンライン会議用機器類  
1,307,240円  
統合新校推進協議会だより／開設準備ニュースの印刷  
415,701円  
専門部会等有識者謝礼  
287,700円

### 2 達成状況

#### (1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

#### 【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

#### (2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

#### (3) 評価の理由

校名の選定では、保護者、地域の方も参加する統合新校推進協議会で公募の範囲や選定基準を定め、生徒、保護者、地域の方の意向も踏まえて教育委員会で選定を行った。  
開校に向けた検討・取組では、生徒、保護者、地域の意向を踏まえて検討を進めるとともに、児童・生徒投票や生徒向けのワークショップを実施するなど、児童・生徒参加の機会を設けた。  
取組の周知では、開設準備ニュースの発行、保護者連絡システム、区ウェブサイト、区ウェブマガジン「めぐろプラス」など効果的な情報発信に努めた。

### 3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

引き続き開校に向けた検討・取組、生徒間の教育活動・交流活動を継続・強化するなど、令和7年4月の開校に向けて必要な対応を着実に図っていく。  
また、統合対象校が閉校に向けて行う、閉校記念誌の発行、閉校式の準備などに関して、関係課と連携して支援していく。さらに新校舎整備に向けた取組を着実に進めていく。

### 4 今後の課題や事業の方向性

令和7年4月の目黒南中学校、目黒西中学校の開校によって事業は終了するが、目黒中央中学校、大島中学校の開校時と同様に、開校後に統合後の成果・課題の検証を行うことが必要である。  
なお、新校舎整備に向けた取組については、継続事業の「4112 学校環境改善」の枠組みにおいて取組を図っていく。

## 実績報告書

事業番号 4104	学校ICT環境の整備	
担当課： 学校ICT課	計画掲載ページ： 99	事業区分： 拡充

### 1 令和5年度事業実績

#### (1) 事業実績

令和4年3月策定の目黒区実施計画に基づき、令和5年度は、区立小学校10校、中学校5校の教育用ICT機器（指導者用PC、大型提示装置等）及び校内ネットワーク更新（高速大容量化）を行った。

#### (2) 主な経費

構築委託経費 約1.1億円  
 ICT機器リース・保守費 約0.6億円（R6.1～R6.3）  
 校内ネットワーク更新費 約1.4億円

### 2 達成状況

#### (1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

#### 【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

#### (2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

#### (3) 評価の理由

令和5年度に予定した機器更新及びネットワークの更新を予定通り実施した。

### 3 令和6年度の事業実施内容や改善点等

令和5年度は、区立小学校8校、中学校2校の教育用ICT機器（指導者用PC、大型提示装置等）及び校内ネットワーク更新（高速大容量化）を行う。

### 4 今後の課題や事業の方向性

目黒区実施計画ならびに教育情報化推進計画として令和4年3月に策定した「MEGUROスマートスクール・アクションプラン」に基づき、学校ICT環境を整備していく。